

沖縄県公安委員会定例会会議録(令和5年3月9日)

1 主な報告等

(1) 幹部職員の逮捕事案について

委員から、警察への信用、信頼を失墜させる事件であり、県警察は県民からの批判を真摯に受け止めなければならない。被害者に対するケアを丁寧に行うこと、また、職員に対しては倫理教養などを徹底し再発防止対策にしっかりと取り組んでいただきたい旨の発言がありました。

(2) 令和5年度組織・定員見直しの概要について

委員から、県民の期待と信頼に応えられるよう、職員一人一人がそれぞれの持ち場で力を発揮してもらいたい旨の発言がありました。

(3) 令和4年中の拾得物取扱状況について

委員から、個人情報を含む物件の取扱については最新の注意を払い対応していただきたい旨の発言がありました。

(4) 令和4年中の少年非行等の概況について

委員から、県内の少年非行問題は非常に厳しい状況にあるが、今後も立ち直り支援等の活動を通し健全育成に取り組んでいただきたい旨の発言がありました。

(5) 交番勤務員等による自殺企図者の救助について

委員から、人命救助においては、職員自身が身の安全を確保し慎重に対応してもらいたい旨の発言がありました。

(6) 南米国籍の広域組織窃盗グループの検挙について

委員から、緻密で粘り強い捜査と他県警との連携が窃盗グループの逮捕に結びついたものである旨の発言がありました。

(7) 沖縄県内を拠点とする特殊詐欺グループ被疑者の検挙について

委員から、職員の的確な判断と臨機応変な対応が事件を解決に導いたものであり、今後も他県警察との連携を密にしてもらいたい旨の発言がありました。

(8) 「沖縄県における交通事故削減に向けた取組に関する連携協定」締結式について

委員から、大手企業や大学が協定に参加していることを心強く思うとともに、データ分析や研究により、交通事故の削減や交通渋滞が緩和されるなどの成果を期待している旨の発言がありました。

(9) 災害用資機材(吸水土のう)の寄贈について

委員から、予算が厳しい中での寄贈は非常に有り難い。資機材を有効活用するために、

配布箇所などの検討を綿密に行い、将来の災害に対する備えにして欲しい旨の発言がありました。

(10) その他

警察本部から、幹部職員の逮捕事案については、事案の解明を行った上で、該当職員に対して厳正に対処する方針である。全職員に対して職務倫理教養等を徹底するなど、今後の再発防止に取り組んでまいりたい旨の発言がありました。

2 主な決裁等

(1) 警務部

- ・ 令和5年度春期人事異動の概要について
- ・ 組織改編に伴う公安委員会規則の一部改正(案)について(3件)
- ・ 公安委員会あて苦情の調査結果及び回答案について
- ・ 訟務関係報告
- ・ 犯罪被害者給付金に係る裁定について(2件)

(2) 地域部

- ・ 裁決書の決裁について

(3) 刑事部

- ・ 暴力団排除条例違反に対する勧告の実施について
- ・ 解剖の実施機関に関する公安委員会の承認について

(4) 交通部

- ・ 自動車運転免許の行政処分について
- ・ 審査請求の受理について
- ・ 自動車教習所への対応について

(5) 警備部

- ・ 警備情勢について